

(様式3)
【学校用】

令和6年度 ふるさと教育 取組事例

学校名	雲南市立木次小学校		
学年	主な教科等	主に関わる単元名	活用した教育資源 (ひと・もの・こと)
3	総合的な学習 の時間	ヤマタノオロチ伝説 ～わたしたちの市のじまん～	ヤマタノオロチ伝説の伝承地 観光ガイドさん
ねらい		ヤマタノオロチ伝説について調べることを通して、ふるさとに愛着や誇りをもつ心を養う。	
<p>1 取組の概要</p> <p>(1) 課題設定 地域の観光マップを見て、ヤマタノオロチ伝説の伝承地がたくさんあることに気づき、探求したい課題を設定する。</p> <p>(2) 情報収集 パンフレット、本、インターネット等を使って、ヤマタノオロチ伝説や伝承地について調べる。観光ガイドさんに案内してもらいながら、伝承地の見学をする。</p> <p>(3) 整理・分析 調べた情報を整理し、どの情報をまとめるのかを決める。</p> <p>(4) まとめ・表現 ヤマタノオロチ伝説についてまとめたことをたくさんの人に知ってもらおうというめあてをもち、調べたことを劇や表現運動で他学年の人や家の人、地域の人に伝える。</p> <p>2 ふるさとの「ひと・もの・こと」をどのような力を付けるために、どのような意図をもって活用したか。</p> <p>(ふるさとへの愛着や誇り、貢献意欲の視点から)</p> <p>雲南市には、ヤマタノオロチ伝説の伝承地や、伝説を継承し続ける神楽がたくさんあるが、ヤマタノオロチ伝説についてどのような場所であるのかは知らなかった。パンフレットや本、インターネットを使ってグループで調べた後、みんなで発表し合っ共有した。そして実際に地域の観光ガイドさんに伝承地を案内してもらい、話を聞くことで、さらに関心が深まり、地域への愛着や誇りをもつことへとつながった。</p> <p>(学力育成の視点から)</p> <p>実際に見学に行く前に、事前の学習として小グループで情報収集したり整理してパワーポイントを使ってまとめたりした。児童が話し合いながら調べたことを整理したり、友達にわかりやすく伝えるためにパワーポイントを使ってまとめたりすることはとても大変だったが、自分たちで協力してできたことはとてもよい経験になった。</p> <p>3 児童・生徒に見られた変容(どのような力が身に付いたか等)</p> <p>まとめの活動や振り返りの様子から、雲南市にはヤマタノオロチ伝説の伝承地がたくさんあることを知り、自分たちの地域に誇りをもち、これからも地域を大切にしていきたいと感じた児童が多く見られた。また、自分たちで調べる力、整理してまとめる力が付いた。</p> <p>今回、学んだことを学習発表会の場で表現した。児童からぜひたくさんの人にヤマタノオロチの学習を伝えたいと強い要望があった。自分たちが調べたことを劇やクイズで表現したり、ヤマタノオロチの荒々しさを表現運動で伝えたりすることができたので、児童の自信につながったり表現力の高まりにつながったりしたと思う。</p> <p>4 課題や今後の展望</p> <p>この活動は主に2学期に行ったが、3学期に入ってもまだ調べたいという気持ち強い児童が引き続き調べている。また、このことを生かして雲南市の他の自慢も調べてみたいと意欲的に取り組んでいる児童がたくさんいる。今年度のまとめとして4年生に調べたことを伝えることにしているが、児童の思いを大切にしながらこれからも活動を支えていきたい。</p>			



*取組の様子がわかるような写真を数枚貼り付けてください。

(このデータをHP等に掲載することがありますので、写真は必ず承諾を得たものを貼り付けてください。)